

教弘会報

NARA

2024. 春号

CONTENTS

- ・ごあいさつ ————— 2~3
- ・奨学生からのたより／一輪車講習会を実施しました ————— 2
- ・花いっぱいプレゼント球根贈呈／教育実践論文 ————— 3
- ・2024年度 弘済会奈良支部 事業申請受付期間／各事業説明 ————— 4~5
- ・奈良教弘福祉給付事業申請書 ————— 6
- ・ジブラルタ生命保険株式会社 営業所紹介 ————— 7
- ・ジブラルタ生命 学校担当者エピソード ————— 8

香芝市立 関屋小学校



関屋小学校は昭和46年に開校し、一昨年に創立50周年記念式典を開催しました。香芝市の北西部に位置し、二上山を南に望む住宅地の中、標高約140mにあります。広いグラウンドと緑に囲まれた静かな環境の中で、全校児童383名(令和5年4月現在)はのびのびと活動しています。

本校は「思いやりの心と社会を生き抜く力を身に付けた児童の育成」を学校教育目標とし、「健康で明るい子」「進んであいさつができる子」「よく考える子」を育てることを目指して教育活動を行っています。

また、子どもひとりひとりに確実な基礎学力を身につけるために、ICT機器を活用しながらわかりやすい授業を工夫しています。さらに、「関屋っ子ルール」を作成し指導を繰り返すことで、よりよい学習規律の定着や家庭学習の充実を図っていきます。

今後は、子ども同士のつながりを深めていくために、異学年交流や縦割り活動などを随所に取り入れ、保幼小連携にも積極的に取り組んでいきます。

これまでにも多大なるご協力をいただいていた家庭や地域との連携、協働をさらに進め、「地域と共にある学校」づくりを目指して、子どもたちの教育活動を充実させていきたいと思います。

(校長 渡部 浩行)

奈良教弘キャッチフレーズ

広がる絆 支える未来 奈良教弘

公益財団法人 日本教育公務員弘済会奈良支部

TEL 0742-35-3301 FAX 0742-35-3302

株式会社 奈良教弘

TEL 0742-35-3317 FAX 0742-35-3800

〒630-8012

奈良市二条大路南1丁目2番11号 第2松岡ビル7F

<https://www.narakyoko.com>

日教弘本部HP

<https://www.nikkyoko.or.jp/>



奈良教弘の
ホームページ

ごあいさつ



(公財)奈良支部
支部長
辰巳 政人

奈良県の教職員の皆様におかれましては、日頃より奈良教弘事業に対して深いご理解と協力を賜っていますこと御礼申し上げます。

当会は「教育の振興と教職員の福祉向上」の基本理念のもと、未来を担う奈良の子どもたちが、心豊かに育つことを応援できる事業を展開しています。ジブラルタ生命と提携して取り組む「教弘保険」の契約者配当金により、2023年4月～2023年11月末までに、奨学事業として1,356万円、教育研究助成事業に1,395万円、福祉事業に338万円、総額約3,000万円の助成事業を実施いたしました。教育予算は減少傾向であるとお聞きする中で、助成事業を通して、学校園にお届けできましたこと喜ばしく思います。

少し話は変わりますが、私が、教員としてスタートし始めた頃、学校運営について職員間で意見が分かれたことがありました。教科指導や生徒指導における課題解決に向け、それぞれが懸命に取り組んでいるだけに、なかなか一致点が探しにくい状況でした。そんな時、普段物静かな先輩先生が「子どもにとって大切なのは何や?」と話されたことで、あらためて教員として最も大切にしなければならない視点に気づかされました。私ども奈良教弘は「子どもたちのために」日々教育現場で頑張っておられる先生方のお役に立てるよう、教育振興事業はもちろん教職員のための福祉事業を充実させていきたいと考えております。実施する事業の概要については本会報4～5ページでご確認いただくか、当支部事務局(☎0742-35-3301)にお問い合わせください。

引き続き皆様方のお力添えをいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

奨学生からのたより

当会の奨学事業では、貸与奨学金・高校生等給付奨学金・大学生対象の給付奨学金の事業を行っています。この事業のねらいは、修学意欲がありながら、学資金の支払いが特に困難と認められる方を対象としています。その奨学金を受けられた方から、感謝の手紙が届きました。

私は生まれてすぐに母が病気で天国にいらってしまったので今は祖母と祖父の家で過ごしていて、毎日自分が帰ってきたらご飯を作ってくれたり、今日の試合良かったねなど、色々なことをしてくれていて本当はお母さんがいて歳にもまだ余裕があるけど、祖母と祖父には、ふつうの家庭より辛いことをさせているなど毎回申し訳ないと思う。でも、私は、小学生から野球をやらせてもらった自分分は野球で恩返しをしたいと決めた。自分の将来の夢であるプロ野球選手に絶対なって祖母と祖父が欲しい物や旅行に行かしてあげて、今までの恩返しをして、自分の名前が世界中に知れ渡り天国の母まで届く所まで有名になって生んでくれてありがとうと言いたい。そして、自分は有名になって自分と同じ親がなくて困っている人や、障害のある子どもたちを助けて、みんなの顔になれるよう生きていきたい。



奨学生メッセージ



一輪車講習会を実施しました。

日教弘のへき地学校教育支援事業の一環として、「一輪車講習会」を野迫川村立野迫川小中学校と奈良市立月ヶ瀬小中学校で7月に実施しました。講師には、日本一輪車協会から世界トップクラスのお二人をお招きして行いました。

校長先生からお便り

当日、指導員の長坂さん、高田さんには、見事なデモンストレーションから始まり、一輪車の基本的乗り方・操り方の説明にとどまらず、個々の一輪車のサイズや動作確認までしていただき、感謝しております。また、上手く操れた子にも、そうでない子にもやさしくねばり強く指導いただきました。ありがとうございます



子どもたちの声

- ばくは、電車やメリーゴーランド、うでくぐりなど、練習してできたけれど、アイドリングやジャンプ乗りなどは全然できなくてくやしかったです。
- 先生のパフォーマンスを見せてもらいました。テレビでみたことはあるけど生で見ると、はくりょくがあつてかっこいいと思いました。
- アイドリングをやり、はじめは人の手をもったままやり、とてもむずかしくできませんでした。わたしはもっと練習して運動会をいままではちがう一輪車演技にしたいです。

今の子どもたちだからこそ



奈良県小学校長会
会長
今西 敏幸

奈良教弘が実施されている教育振興事業の一つに、チューリップの球根をいただく「花いっぱいプレゼント」があります。本校も毎年申請し、子どもたちと一緒に植えています。

さて、校長1年目の年に、球根を植えることになっていた教員が休んだので、急遽、わたしが低学年の子どもたちと一緒に植えることになりました。畑を耕し、子どもたちに球根を渡すと、早速、穴を掘って植え始めました。しかし、見ると球根の芽が出る(尖っている)ほうを下にして植えている子が少なからずではありませんか。「ちょっと待って!チューリップの球根はね…」と慌てて指導を入れて、なんとか事なきを得ました。

上下逆さまにした子どもたちは、球根を植えるという経験自体が不足していたのかもしれませんが、でも、この一件を通して、「今の子どもたちには『球根はここから芽を出して育っていくのだ』という生き物(植物)に対する愛情と想像力が欠けているなあ。」と感じました。

「花いっぱいプレゼント」にせよ、「奈良教弘文庫助成」にせよ、そのねらうところは豊かな心の育成です。今の子どもたちに求められているいちばん大事な部分です。生き物を慈しむ体験の不足を補い、子どもたちを読書の世界に誘うためにも、教育振興事業の継続・発展に期待しています。

奈良教弘のご支援をいただいて



奈良県中学校長会
会長
辻井 賢次

本校では、毎年恒例のように「花いっぱいプレゼント」事業に応募し、チューリップの球根をいただいています。入学式の頃には、色とりどりの美しい花が新入生を迎えてくれます。

今年度幹事という役職を仰せつかり、改めて奈良教弘の事業を見直してみました。教育文化事業では、「花いっぱいプレゼント」以外に「奈良教弘文庫」事業として図書購入費を助成していただいています。

また、各校が児童生徒の学校園生活の充実と教育の向上に資するため、特色ある教育研究・教育実践活動に対しても助成をいただき、その成果の一部を奈良教弘のホームページで紹介していただいています。

以前、教育研究実践論文の審査員を仰せつかった折には、応募いただいた先生方の旺盛な研究意欲に頼もしさを感じ、各校が的確に教育課題を捉えて取り組んでいる姿にただ敬意を感じるばかりでした。校長会として、このような実践の数々を多くの学校で活用し、切磋琢磨しながら奈良県教育の発展に繋げていかなければならないと思っています。

奈良教弘の教育振興事業により、多くの学校園が支援をいただき、心豊かな環境で、学校の特色ある教育活動が展開できることに心より感謝申し上げます。今後も教育振興事業や福祉事業など奈良教弘の事業がより一層充実することを期待し、貴会のさらなるご発展を祈念いたします。

花いっぱいプレゼント球根贈呈

奈良教弘「花いっぱいプレゼント」に申請のあった324校園にチューリップ等の球根をお届けしました。子供たちが自然に触れ合い、植物を育てる楽しみや難しさ、開花したときの感動などを体験してほしいと思います。

2023.11.10 宇陀市立室生中学校にて



教育実践論文

優れた教育実践を報告する場として設けられた「教育実践論文」に学校部門、個人部門に数多くの応募がありました。小中高大で構成される論文審査委員会が選考し、幹事会の議を経て、支部長が6編を優秀賞作品に決定しました。その中から2作品の日教弘教育賞推薦論文を決定しました。



奈良市立東登美ヶ丘小学校



奈良市立若草中学校



日教弘教育賞推薦論文

	学校名	応募者	研究主題
学校部門	奈良市立東登美ヶ丘小学校	西口 美佐子	社会に開かれた教育課程の実現に向けて
個人部門	奈良市立若草中学校	栗山 泰幸	発達支持的生徒指導の具体的実践についての研究



2023年度
推薦論文はこちら

2024年度 弘済会奈良支部 事業申請受付期間

● 申請期間 ★ 贈呈・実施日

		No.	事業名	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
教育 振興 事業	①	貸与奨学金 (大学)	2/1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	②	給付奨学金 (高校)					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	③	給付奨学金 (大学)							●	●	●	●	●	●	●	●
	④	学校教育研究活動助成		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	⑤	教育研究団体助成	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	⑥	教育研究大会助成		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	⑦	教育実践研究論文		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	⑧	花いっぱいプレゼント	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	⑨	奈良教弘文庫						●	●	●	●	●	●	●	●	●
福祉 事業 (教弘保険加入者対象)	給付	⑩	給付事業 (祝金等)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	友の会	⑪	バスツアー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		⑪	観劇会			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		⑪	笑門来福							●	●	●	●	●	●	●
	キャンペーン	⑫	素麺プレゼント				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
⑫		新米プレゼント							●	●	●	●	●	●	●	

幼稚園・こども園 3万円 小中高等 6万円 2022, 2023 連続して助成を受けていない学校園優先

注) 2023 年度は大会 3ヶ月前まで受付

幼稚園・こども園 2万円 小中高等 5万円 2022, 2023 連続して助成を受けていない学校園優先

申請期間 2024年4月1日～2025年2月28日 (結婚出産祝金・人間ドック補助・観戦鑑賞等) 結婚・出産祝金等は事由発生日から1年以内

① 貸与奨学金【無利息貸与】
 国公立大学・大学院・短期大学・高等専門学校(第4学年以上)及び専修学校専門課程に在学又は入学手続きを完了している者
 ■募集人員 15人程度
 ◆貸与金額 修学期間1年につき25万円最高100万円一括貸与

② 給付奨学金 (返還不要)
 公立私立高校・支援学校高等部・中等教育学校(後期課程)・高等専門学校(第3学年以下)の在籍学生で、経済的な理由により修学が困難な者に給付
 ■募集人員 60人程度
 ◆給付金額 1人5万円
 ◆申請方法 在籍する学校を通して(学校長の推薦が必要)

③ 給付奨学金 (予約型)
 学資金の支払いが特に困難と認められる者に対して、返済義務のない奨学金を給付し、大学への進学及び修学の継続を支援
 ■募集人員 4人
 ◆給付金額 1人144万円(4年間)
 ◆応募資格 学費支弁困難(収入合計金額400万円未満)かつ学習成績の状況(評定平均値4.0以上)の生徒
 ◆申請方法 在籍する学校を通して(学校長の推薦が必要)

④ 学校教育研究活動助成
 ・日本教育公務員弘済会奈良支部(以下弘済会奈良支部)の趣旨(目的と事業)に賛同する学校園
 ・学校課題に即した特色のある研究であり、県や市町村の学校教育指導方針に則った研究を実施する学校園
 ◆助成金額 (予算全額510万円) 幼稚園・こども園3万円 小中高等6万円(2022, 2023年度連続して本助成を受けていない学校園を優先)
 ※応募多数の場合は予算内で選考

⑤ 教育研究団体助成
 県内の教育現場で活動している教育研究団体等に助成し、学校教育に有益な研究活動を支援
 ◆助成金額 (予算全額140万円) 教育研究団体の申請書を審査し、予算の範囲内で決定
 ※2024年度申請期間 2024年3月1日～4月1日
 ※応募多数の場合は予算内で選考

⑥ 教育研究大会助成
 県内で開催される近畿地区規模以上の教育研究大会が成果を上げるため大会費用の一部を助成
 ◆助成金額 (予算全額70万円) 近畿大会5万円、全国大会10万円を上限
 ※2024年度申請期間 2024年3月20日～6月28日
 ※応募多数の場合は予算内で選考

⑦ 教育実践研究論文募集
 主 題 「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」について
 ◆応募資格 教育関係者(OB可)但し、過去5年以内(2019～2023年度)の受賞者は除く。
 ◆表彰 優秀賞・奨励賞
 <優秀賞>
 ・学校部門【賞金10万円】
 ・個人部門(研究グループを含む)【賞金5万円】
 <奨励賞>
 ・学校部門【5万円】
 ・個人部門(研究グループを含む)【2万円】
 ※支部教育論文審査委員会より選出された3編以内を「日教弘教育賞」に推薦

⑧ 花いっぱいプレゼント
 弘済会奈良支部の趣旨に賛同する県内の学校園の教育施設の子どもの豊かな心の育成に資する教育活動を支援
 ◆助成内容 1校につきチューリップの球根100球程度※応募者多数の場合は予算内で選考
11月中旬に贈呈予定 申請期間は2024年3月1日～5月31日

⑨ 奈良教弘文庫
 弘済会奈良支部の趣旨に賛同する県内の学校園の子どもの読書活動等を進める特色ある取り組みを実施する教育活動を支援
 ◆助成金額 (予算額700万円) 幼稚園・こども園2万円 小中高等5万円(2022, 2023年度連続して本助成を受けていない学校園を優先)
 ※応募多数の場合は予算内で選考

⑩ 給付事業 (教弘保険加入者対象)
 ○結婚祝金 10,000円 必要書類 戸籍謄本、婚姻証明、挙式領収書等(コピー可)
 ○出産祝金 5,000円 必要書類 住民票、母子手帳(コピー可)
 ○満50歳祝金 3,000円 必要書類不要
 ○弔慰金 10,000円 必要書類不要
 ○健康増進(人間ドック) 3,000円 必要書類 10,000円以上の領収書(コピー可)
 ○観戦・鑑賞見学補助 3,000円 必要書類 5,000円以上の半券(コピー不可)Webチケットのみコピー可
 ○宿泊費用補助 3,000円分利用券(年2泊まで) 宿泊施設利用券が使える宿泊施設の一覧
 必要手続き 宿泊日の10日前までに、電話・FAX・郵送のいずれかで奈良支部迄申請

⑪ 友の会事業
 弘済会奈良支部友の会の皆様の生活が、健康で生きがいのある豊かなくらしとなることをめざして、次の行事を実施する。
 ○バスツアー 5月25日「名古屋城とひつまぶしの旅」
 ○観劇会 7月27日「宝塚歌劇団」
 ○笑門来福 12月14日「吉本新喜劇」
 ※2023年度実績 会員参加費半額以下

⑫ 先生応援キャンペーン
 ○三輪素麺プレゼント
 ○大和高原「新米」プレゼント



(公財)日教弘奈良支部長 様

申請日 年 月 日

私は、下記の教弘保険に加入していますので、福祉事業特典を申請いたします。

・教弘保険A型・B型およびユース教弘保険とS型 ・旧教弘保険 ・教弘保険65歳満期時に教弘保険K型加入

会員情報	フリガナ 氏名		生年月日 (西暦)	年 月 日	
	自宅住所	〒 -			
	e-mail	@			
	電話番号		勤務先		

口座情報	金融機関	南都銀行	支店コード		支店名	
	口座番号				フリガナ 名義人	

●口座情報に誤りがあった場合、組戻し手数料(1,100円)及び振込手数料(110円)を差引いての再送金となります。
※申請に該当する口に✓を入れ、必要事項を記入し、証明が必要な場合は裏面に添付(糊付け)してください。

申請	事業特典 ()募集数	給付額	内 容			証明等
<input type="checkbox"/>	結婚祝金 (100)	10,000円	結婚日	年 月 日	配偶者名	戸籍謄本、婚姻証明 筆式領収書等必要 (コピー可)
<input type="checkbox"/>	出産祝金 (150)	5,000円	出産日	年 月 日	子の名	住民票 母子手帳 (コピー可)
<input type="checkbox"/>	満50歳 祝金	3,000円	4月1日時点で満50歳の福祉事業特典対象者 (1973年4月~1974年3月生まれの方)			4月上旬対象者 に郵送案内
<input type="checkbox"/>	弔 慰 金	10,000円	死亡日	年 月 日	申請者名 (続柄)	不要

▲給付事業の申請期限は、事由発生日より1年以内です。(事由発生日に上記教弘保険未加入の場合は受付できません。)

補助事業	<input type="checkbox"/>	健康増進 人間ドック (700)	3,000円 (年1回)	受診日	年 月 日	医療機関名	10,000円以上の 領収書(コピー可)
	<input type="checkbox"/>	観戦・鑑賞 見学 (200)	3,000円 (年1回)	チケット半券枚数 (本人利用券に限る)	枚	合計金額	円 5,000円以上の 半券(コピー不可) ※web購入可
	<input type="checkbox"/>	宿泊補助 (100)	3,000円分 利用券 (年2泊まで)	宿泊日	年 月 日 ~	月 日	宿泊日の10日前 までに、電話・ FAX・郵送のいづ れかで奈良支部 迄申請

▲補助事業の申請期限とその事由発生日は2024年4月1日より2025年2月28日までとします。2025年3月1日以降は翌年度予算対象となります。

●「福祉事業特典対象者」についてご不明な点がございましたら、ジブラルタ生命学校担当者までお気軽にお問い合わせください。

●福祉事業特典は募集数に達した場合、申請受付を締め切り、中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

【その他】
○本申請書で取得した個人情報は、ジブラルタ生命(提携会社)との間で共同利用します。

申請書送付先 問い合わせ 〒630-8012 奈良市二条大路南1丁目2番11号第2松岡ビル7F
公益財団法人 日本教育公務員弘済会奈良支部 TEL0742-35-3301

※事務局使用欄

ジブラルタ生命学校担当者名	受付日	承認年月日
		送金年月日
		給付番号

共済事業 (提携保険事業)

提携
会社

ジブラルタ生命保険株式会社 営業所紹介

大きな会員数のメリットを生かし教職員専用開発された「教弘保険」を会員の方に加入いただけるのが共済事業です。これは資格を有するジブラルタ生命保険(株)と長年提携し、その中で必要な研修を受けたLC(ライフプラン・コンサルタント)に対して「弘済会の共済事業担当」の担当者証を付与し、学校等訪問させていただきます。

奈良第一営業所



〒630-8115
奈良県奈良市大宮町 4-281-1 新大宮センタービル 6F
TEL: 0742-32-1161

「当営業所のライフプラン・コンサルタントは全員、『お客様ファースト』をモットーに活動しております。身近なお金の相談員として是非ご活用ください!」

橿原営業所



〒634-0063
奈良県橿原市久米町 663 トミー橿原ビル 3F
TEL: 0744-26-1160

いつも共済事業の推進にご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございます。これからも先生方のお役に立てる様、頑張ります。

奈良第二営業所



〒630-8115
奈良県奈良市大宮町 4-281-1 新大宮センタービル 6F
TEL: 0742-32-1161

主に奈良市・生駒市・大和郡山市の学校と幼稚園を担当しています。「出会いに感謝 毎日笑顔!」を合言葉に和気あいあい楽しく元気に活動しています。

五條営業所



〒637-0004
奈良県五條市今井 1 丁目 10-33 リファイン五條ビル 2F
TEL: 0747-22-4110

「未来を担う子供たち」の為に日々活動頂く先生方の為に、少しでもお役に立てるよう、これからも活動させて頂きます!!

奈良第三営業所



〒630-8115
奈良県奈良市大宮町 4-281-1 新大宮センタービル 6F
TEL: 0742-32-1161

スタッフ一丸となって先生方に経済的保障と心の平和をお届けすることを使命として今年も頑張ります!

天理営業所



〒632-0016
奈良県天理市川原城町 796 海老山ビル 3F
TEL: 0743-63-4481

1人でも多くの先生方に「安心と保障」を提供したい、という気持ちを強く持って学校訪問させて頂いております。教弘の助け合いの輪!是非ご賛同よろしくお願い致します。

奈良第五営業所



〒630-8115
奈良県奈良市大宮町 4-281-1 新大宮センタービル 6F
TEL: 0742-32-1161

先生方とご家族皆様を保障で支えたい。先生方のお役に立てる様に、これからも元気に活動いたします。

王寺営業所



〒636-0003
奈良県北葛城郡王寺町久度 2-13-7 みりおんビル 4F
TEL: 0745-32-9777

王寺町を中心に北へ南へと幅広く担当させていただいております。今年度も多くの先生方に安心をお届けできるよう頑張ります。

リビング・ニーズ特約がつくり出す、 満たされた時間とご家族が 前向きになれる力



奈良支社 奈良第二営業所
湯浅あけみ

■仕事熱心な先生

Tさま(50代)は、以前高等学校の教師をしておられ、奥さまと高校生の娘さま、中学生の息子さまがいっぱいいらっしゃいました。困っている生徒を支えたいと、生徒指導に力を入れている私立校に転職され、日々教育に向き合っておられました。前職でご加入された教弘保険のご契約のあんしん確認サービスで何度か連絡をしましたが、帰宅時間が遅いことからお会いすることはできずにいました。定期的にお電話させていただいていましたが、とても話しやすく優しい印象の方でした。

■突然の病とリビング・ニーズ特約のお届け

そんな矢先の2020年8月、突然、奥さまからご連絡があり、Tさまが前立腺がんと診断されたとのことでした。すぐにご自宅をご訪問させていただき、初めて直接お会いすることができました。働きながら治療をされており、ご本人もお元気そうで安心したのを覚えています。しかし、2021年9月に、Tさまからお電話をいただき、「医師から生前にもらえる保険もあるから問い合わせしてみようか」と言われたとのことでした。リビング・ニーズ特約(以下、LNB)は余命半年と医師の診断があって初めてお手続きできる特約です。正確に伝えると共に、言葉選びを慎重にしながら、誠心誠意ご説明差し上げました。Tさまは「わかった」とおっしゃり、LNBを請求することになりました。2021年11月、約3,000万円の保険金をお届けしました。Tさまは、「加入当時、保険のことは全くわからず、当時の担当者に言われるがまま、教弘保険に入ったが、こんなに役立つとは思わなかった。当時の担当者に感謝です」と、加えて「みんな、自分の保険はちゃんと入るべきだ」ともおっしゃっていました。

■満たされた時間

その後は仕事を休み、お金の心配をすることなくご自宅でご家族と過ごしなが、治療されていました。それまでは仕事を優先してしまっご家族との時間がほとんど取れずにいたので、毎日家族のためにご飯を作ったり、娘さま、息子さまの進路と一緒に考えたり、父親としての時間をたくさん作ることができたとのことでした。その冬には、ご家族で大好きなスキー旅行に出かけたりするなど、濃密な時間を過ごされました。しかし、最後の砦の薬が体に合わないことがわかり、徐々に体調を崩され、2022年7月にご家族に見守られ、お亡くなりになりました。その後、死亡保険金約2,000万円もお届けしました。

■思い出が前を向かせてくれる

奥さまは、「家族の時間を十分に作り、出来る限り家族でいることができたので、後悔はないです、やれることは全てできたと思います」とおっしゃいました。そこには、悲壮感はなく、満たされた感じがしました。娘さまも同様で、闘病中にご自宅で療養されていたお父さんとの時間を十分に過ごすことができ、たくさんの思い出があり、前を向いているご様子でした。

その後も、Tさまが遺してくれた保険金で、お子さんたちはそれぞれ希望する進学先に行くこともでき、大好きだったスキー旅行に行くなど、Tさまがご存命だった時と経済的には変わらない生活を送ることができているとのことでした。

何気なく加入した保険にこんなにも救われたと感謝の言葉を残していかれたTさま。もし、LNBがなければ、残された時間は違ったものになっていたかもしれません。LNBは、最後の愛のあふれるお時間を作る一助になり、またその思い出が前向きに歩んでいける糧になったのではないかと思います。

私は、Tさまご一家から、LNBで、最後に残された時間を変える力を感じました。この経験をもとに、LNBをお届けした時のご家族の姿をよりイメージし、保障の大切さをお伝えし、家族の笑顔の時間を増やしていければと思います。

共済事業(提携保険事業) 提携保険会社

ジブラルタ生命保険株式会社

本社/〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

コールセンター ミナ キョウイク

0120-37-9419

ジブラルタ生命のホームページ <http://www.gib-life.co.jp>